

みんなで守ろう、子どもの安全

SNSに関する犯罪やトラブルから子どもを守るためには、日頃から家庭でのコミュニケーションを取り、子どもにインターネットの危険性を教えることや、一緒に「家庭のルール」を作ることが大切です。

家庭のルール（一例）

- ・インターネットで知り合った人と直接会わない
- ・個人情報情報をインターネットに書き込まない
- ・下着や裸の写真は撮らない、撮らせない
- ・人の悪口は書き込まない
- ・パスワードは保護者が管理する
- ・アプリをダウンロードするときは保護者が確認する
- ・不審なメールや知らない人からのメールは必ず保護者に見せる
- ・1日の利用時間を決める
- ・ルールが守れないなら使用禁止など



《オトモポリス》で安心安全 広島県警察防犯アプリ

皆さんがお住まいの地域で、どんな事件・事故が起きているか知っていますか？

広島県警察安全安心アプリ「オトモポリス」は、生活圏内で発生している事件や事故、不審者情報などをマップで一覧できる機能などが備わっています。

ニュースでは流れないような事案でも、いま本市でどんなことが起こっているのか、離れた家族にも知ってもらうのに役立ちます。

ぜひ、安全安心のオトモとして活用してください。



地域の安全を守る！防犯対策と「困ったときはここ」へ

6月に発生した殺人事件を受けて

6月に栗田地区で発生した殺人事件は、未だ犯人検挙に至っていません。市民の皆さんのご不安を解消できていないことに対し、お詫び申し上げます。

犯人の早期検挙に向け、挙署一体となつて全力で捜査を行っています。

いま一度、防犯対策を徹底するとともに、警察の聞き込みなどの捜査へのご協力をお願いします。

住宅の防犯対策について

- ① **まずは鍵かけ**
全てのドアや窓を施錠する
- ② **建物の周囲を整理整頓**
道路からの見通しが良いと狙われにくい
- ③ **防犯設備を有効活用**
カメラやセンサーライトなどを活用する
- ④ **自宅に大金を保管しない**
原則預貯金、保管の場合も人に話さない
- ⑤ **長期間不在時は、新聞や郵便を止める**
一見して留守が分かる状態を避ける

署長のメッセージ

市制施行20周年の節目に、皆さんと共に、絆でつながる防犯意識の高い、素敵なまちづくりができれば幸いです。市民の皆さんの安心安全な毎日のために、署員一同、邁進してまいります。



▲前列左から、新宅武公次長兼警務課長、相原正裕署長、小川文之生活安全刑事課長
後列左から、中住誠交通課長、英賀谷圭介東城交番所長、下甲雅彦地域課長、吉田和生警備課長

庄原警察署の紹介 ～こんな時はここへ～

- ・警務課：困りごと相談、要望・苦情の受付
- ・会計課：落とし物、物品購入、契約事務
- ・生活安全刑事課：許認可、事件捜査、防犯
- ・地域課：交番、駐在所、パトカー活動
- ・交通課：交通事故捜査、免許事務、道路使用
- ・警備課：災害・テロ対策、警備、要人警護

